

白山小児童が 「札勘」に挑戦 岐阜信金の金融教室 教室が岐阜市白山町の白山

小学校で開かれ、6年生30人がお金の大切さについて理解を深めた〓写真〓。

金融の役割を知ってもらおうと、同金庫が小学生向けの授業として初めて企画。100万円の使い道を考えながら、お金の価値や利息の仕組み、金融機関の役割を分かりやすく説明した。

子どもたちは模擬紙幣を使ってお札を数える「札勘」にも挑戦。間野来未さん(12)は「すぐお金を使ってしまうので、これからためるようにしたい」と話していた。

(河合修)

